

高知県における新型コロナウイルス感染症対応の目安 (令和2年12月2日時点)

判断指標 ※1	感染観察 (緑)	注意 (黄)	警戒 (オレンジ)	特別警戒 (赤)	非常事態 (紫)	
ステージ	0～3人	4人以上	14人以上	105人以上	175人以上	
直近7日間の新規感染者数						
最大確保病床の占有率	10%未満		10%以上	20%以上	50%以上	
共通事項	<ul style="list-style-type: none"> □ 「新しい生活様式」等の実践 <ul style="list-style-type: none"> (例) ・身体的距離 (1～2m) の確保 ・咳エチケット ・こまめに換気 ・食事は大皿は避けて料理は個々に ・テレワークやローテーション勤務 □ 各店舗における適切な感染対策の徹底 <ul style="list-style-type: none"> ・マスクの着用 ・手洗いや手指消毒 ・公共交通機関では会話は控えるために ・大声での会話や「献杯・返杯」は避けて ・オンライン会議の推奨 					
対 応 方 針	国の分科会のステージ区分	I 散発的発生	II 漸増	III 急増	IV 爆発的拡大	
	外出	「3密」の徹底回避	ガイドラインが遵守されていない酒類を提供する飲食店への外出自粛の検討・実施	夜間や酒類を提供する飲食店への外出自粛の検討・実施	昼夜を問わない不要不急の外出自粛の検討・実施	
	休業等の要請	—	—	—	一定の業種 ※2 の休業、営業時間短縮の要請の検討・実施	
	会食	(共通事項に留意)	可能な範囲で規模縮小・時間短縮を	小規模グループかつ短時間で	家族以外での会食を控える	
	イベント等	(国の基本的対処方針、ガイドライン等に基づき対応)			開催・参加の再検討	
	県立学校				開催・参加の再検討	
	県立施設		開館		屋内施設の休館を検討	
	他県との往来					
						各福祉保健所管内の感染状況を踏まえて判断 ※3
						全国の感染状況と感染拡大のリスク等を踏まえて判断

※1 判断指標については、①全療養者数 (特別警戒：105人以上)、②最大確保病床の占有率、③直近7日間の新規感染者数、④直近1週間と先週1週間の新規感染者数の比較、⑤感染経路不明割合 (特別警戒：50%)、⑥PCR陽性率 (特別警戒：10%以上) の6つの指標をもとにして、ステージを総合的に判断する。また、患者の発生が一部の地域に限定される場合は、当該地域のみを「注意」「警戒」「特別警戒」とするなど、地域の実情に応じて柔軟に判断することがある。

※2 休業等を要請する「一定の業種」については、県内の感染事例や国の基本的対処方針等を考慮して決定するものとする。

※3 県立学校については、文部科学省の「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に基づき、休業等を判断するものとする。県教育委員会独自の基準に基づき、休業等を判断するものとする。福祉保健所管内の感染状況を踏まえた